

食道がん・頭頸部腫瘍の陽子線治療を受けられた患者さまへのお知らせ

「治療準備時の医療画像情報の研究利用」のご協力をお願い

一部の食道がんおよび頭頸部腫瘍に対する放射線治療では、治療期間の前半に浸潤が疑わしい広範囲の領域へ予防的な照射を施し、後半は腫瘍近傍に集中的に照射するという『2段階照射』を実施しています。さらなる『2段階照射』の治療成績の向上と副作用の低減を実現するには、他の放射線照射方法（X線照射や形式の異なる陽子線照射など）と比較検証する必要があります。本研究では治療準備時に撮影されたCT画像等の医療情報を使用して、複数の放射線照射方法による治療シミュレーションを行い、総合的に優れた照射方法の組み合わせを検討します。

本研究では、対象となる方の治療準備時の画像情報のみを使用します。対象となる方への新たな負担や制限が加わることは一切ありません。また対象となる方の医療情報は、個人特定ができないよう匿名化処理を施したうえ、関連の研究機関内のみで使用します。外部へ漏洩することのないように徹底した情報管理をいたします。

研究使用にご協力いただけない場合には2024年7月31までに下記の問い合わせ窓口へご連絡ください。なお研究不参加を申し出られても、なんら不利益を受けることはありませんのでご安心ください。

【研究課題名】

ハイブリッド治療計画による2段階照射法の研究

【研究目的】

『2段階照射』が適用される食道がんおよび頭頸部腫瘍への放射線治療について、複数の放射線照射方法による治療シミュレーションを行い、総合的に優れた照射方法の組み合わせを検討することで、さらなる治療成績の向上と副作用の低減を目指します。

【研究対象】

2011年3月7日から2024年3月31日の間に、福井県立病院陽子線がん治療センターにおいて以下のいずれかの陽子線治療をされた方

- ・食道がん：「頸部食道がん」あるいは「胸部上部食道がん」と診断された方
- ・頭頸部腫瘍：頸部全体に陽子線を照射された方

【研究に使用する情報】

治療準備時に撮影されたCT画像と腫瘍および周辺臓器の輪郭データ

【研究の組織体制】

本研究は多施設共同研究として実施しています。

研究代表施設および共同研究施設の倫理委員会にて承認を得て実施しています。

研究代表施設：福井県立病院 陽子線がん治療センター

共同研究施設：新潟医療福祉大学 医療技術学部 診療放射線学科

【研究成果の公表】

研究成果は学会発表や学術雑誌等によって公表します。

【お問い合わせ等】

○研究代表連絡先

福井県立病院陽子線がん治療センター

研究代表者： 佐々木 誠

センター長： 玉村 裕保

○問い合わせ窓口

福井県立病院 倫理委員会事務局

電話番号 0776-54-5151 内線 (2043, 2047)

e-mail kenbyo-rinri@pref.fukui.lg.jp